

# うらほろ冬花火×浦幌部中高生の挑戦

# 浦幌新聞



2021年（令和3年）  
3月25日（木曜日）

発行元

特定非営利活動法人  
うらほろスタイルサポート



中高生が考えた花火が  
夜空を彩る



ワークショップの様子

浦幌部は、中学校を卒業した後もふるさとに関わり続けたいという子どもたちの声を受け、有志の高校生が集まり活動を始めました。また、令和元年度の浦幌中学校3年生による地域活性化案より、中学生も浦幌部で活動したいという声が多く、中学生版浦幌部もできました。現在高校生はYouTube（ユーチューブ）の動画作成、中学生は浦幌町を紹介する絵本作

中高生の考えた花火は、役場産業課商工観光係長の前川直之さん、十勝毎日新聞社で浦幌町出身の関井瞭さんが中心となり、中高生とのワークショップを重ねて完成しました。11月から思案し始め、コンセプトやタイトル、音楽打ち上げる花火の種類を考えました。中高生の楽しみながらも真剣な姿勢が印象的でした。前川さんと関井さんは子どもたちに親身になってワークショップをしてくれたほ



司会も頑張りました

か、質問や動画の撮影にも快く応じてくれました。さらに、当日は、ラジオパーソナリティーの栗谷昌宏さんとの対談の形で司会にも挑戦しました。

新型コロナウイルスの流行で友達と気軽に遊べず閉塞感を感じているはずなのに、周りの人を元気づけようと取り組む姿に胸が熱くなりました。また、今回の取り組みを高校生が動画にまとめ、浦幌部のYouTubeに投稿しているのです、是非ご覧ください。

（地域おこし協力隊 見山夕莉）



浦幌部YouTubeの様子  
「浦幌部」と検索すると見ることができます

